

## 古瀬ガバナー公式訪問報告書

8月29日（木曜日） B方式 随行者 山代 裕始（地区大会実行委員長）

【会長・幹事 懇談会】 16：30 ～ 18：00

出席者 会長 名越 博波、幹事 三上 幸恵、プログラム委員長 伴藤 吉彦

名越会長 ： クラブ運営指針を説明

三上幹事 ： クラブ概況報告

〈古瀬ガバナーからのアドバイス〉

- ・少人数のクラブであるがとても良い実施計画がたくさんある。ポリオとの組み合わせにより広報の機会もできる。パンフレット、報道機関をうまく活用した企画もよいのでは。（新見 RC⇒来期に向けて検討したいと思います）
- ・中長期戦略委員会を立ち上げ PDCA を繰り返しながら実施すると全国的にも良い結果が報告されている。（新見 RC⇒今後の持続可能性を高めるためにも検討いたします）
- ・国際奉仕については地区世界社会奉仕資金（DWCS）がある。人頭金として集められた資金を基にした補助金なので活用してはどうか。  
（新見 RC⇒研究します）
- ・RYLA（青少年指導者養成プログラム）が出雲で6月に実施される予定  
ドローンの実演をするので参加されては？  
（新見 RC⇒正式な日程が決まり案内が来ましたらインターアクトクラブに案内してみます）

【例会】 18：30 ～ 19：30

点鐘 100周年 黄金の鐘を点鐘しました

古瀬ガバナー講演：2019年1月の国際協議会（米国カリフォルニア州サンディエゴ）  
の様態を プロジェクターで報告

地区大会の案内：山代地区大会実行委員長がプロモーションビデオにて案内

ガバナー・会長バナー交換、記念撮影の後、和やかに終了しました。

大変有意義な時間であり、ロータリーを深く認識できました。

新見ロータリークラブ  
会長 名越 博波